



2016年 オータムマッチレース

2016年10月21日～23日

レース公示(Ver 1.1)

1 主催団体

本大会は、日本ヨットマッチレース協会（JYMA）と志摩ヨットハーバーの共催である。
本大会は以下の団体・企業の後援・協力の下に行われる。
（株）ハリケーン ヴィーヴルオーシャンクラブ 紀州ヨット少年団

2 開催地

開催地は 三重県の志摩ヨットハーバーである。

3 大会のグレード

本大会は、World Sailing のグレード4として申請している。
このグレードは、World Sailing により審査され、明確な理由がある場合、変更されることがある。
なお、JYMA グレードは、1.5 である。

4 予定プログラム

4.1 スケジュール

- (a) レース本部は 10月21日（金）13:00 に開場する。
- (b) 登録受付およびクルー計量は以下の期間に行う。
 - 10月21日（金） 13:00～17:00（※a 事前準備）
 - 10月22日（土） 08:00～09:00
 - 10月23日（日） 07:30～08:00
- (c) 最初のブリーフィングは22日（土）09:00に行う。
- (d) 最初のアンパイアとのミーティングは最初のブリーフィングに引き続き行う。
- (e) レース日は10月22日（土）から10月23日（日）の2日間である。
- (g) 毎日の最初のレース時刻は以下の通りである。
 - 10月22日 10:30 最初の注意信号
 - 10月23日 9:00 最初の注意信号
- (h) レガッタ・パーティーが10月22日（土）18:00から予定されている。
- (i) 表彰式は10月23日16:00を予定している。

4.2 OAにより許された場合を除き、下記への出席は義務である。

- (a) 毎日のブリーフィング — スキッパー
- (b) レガッタ・パーティー — スキッパーとクルー
- (c) 表彰式 — スキッパーとクルー

5 スキッパーの参加資格

5.1 以下の基準に基づき10名のスキッパーが招待される。OAにより招待されたスキッパーのみがこの大会に参加する資格を得る。

- (a) 2016年08月1日時点でのJYMAランキング上位 6名
- (b) 志摩ヨットハーバーが推薦するスキッパー 2名
- (c) 2015年 二宮杯 及び オータムマッチの各々上位スキッパー 2名
- (d) (a)-(c)の結果、出場枠に余裕がある場合：
期限(08/31 水)までにリクエストフォームを提出したスキッパーの中からJYMA会長が推薦したスキッパーを招待する。

5.2 非常の場合を除き、登録されたスキッパーがレース中は常に舵を取らなければならない。



- 5.3 参加資格を保持するために、スキッパーは、招待状に記載された日付までに受理されるように、文書で（fax または e-mail でもよい）招待受諾の確認をしなければならない。
- 5.4 すべての競技者は、WORLD SAILING 規定 19.2 の資格要件を満たしていなければならない。
- 5.5 すべての競技者は、World Sailing のウェブサイトにてオンライン登録により WORLD SAILING セーラーID を取得しなければならない。スキッパーは登録の際、OA に全員のセーラーID を知らせなければならない。
- 5.6 日本人スキッパーは 2016 年度 JYMA スキッパー会員またはユース会員でなければならない。日本人クルーは 2016 年度スキッパー会員もしくはクルー会員、またはユース会員のいずれかでなければならない。
- 5.7 日本人スキッパー、クルーともに、2016 年度の JSAF 会員でなければならない。
- 5.8 乗員のうち少なくとも 1 名は、有効な小型船舶操縦士免許（2 級以上）を所持していなければならない。

6 エントリー

6.1 エントリーするには

スキッパーは、登録、クルーの計量、エントリー・フィーの支払いを完了することによりはじめて、エントリーすることができる。

6.2 エントリー・フィー

- (a) エントリー・フィー ¥60,000 を、2016 年 10 月 07 日（金）までに下記口座に振り込まなくてはならない。
三井住友銀行 歌島橋支店 普通 3386285 東 泰孝（ヒガシタカ）
- (b) パーティー・フィー 1 名につき ¥3,000 をパーティーに参加する人数分、登録時に支払わなくてはならない。
- (c) 10/21（金）の事前準備（※a）にクルー（少なくとも 1 名）を派遣できないチームは、レース準備補填費用として、別途、登録時に 10,000 円を支払わなくてはならない。

6.3 取り下げ

スキッパーが招待を受入れ、大会の 2 週間以内になって取り下げた場合、または OA（主催者）の書面による承認なく大会の終わりを待たずに大会を去る場合、WORLD SAILING によってそのスキッパーのその大会のランキングポイントには、0 点が適用されることがある。（WORLD SAILING 規定 27.2）

6.4 ダメージ・デポジット

ダメージ・デポジットは、預からない。

7 規則

7.1

- (a) 本大会には、付則 C を含むセーリング競技規則（RRS）に定義された規則が適用される。
- (b) 艇の取扱い規則が適用され、それはプラクティスやスポンサー・レースにも適用される。クラス規則は適用されない
- (c) 日本セーリング連盟規定は適用されない。

7.2 RRS の主な変更

- (a) 規則 86.3 に基づき、この大会ではマッチレースのために提案されている「テスト・ルール」を施行する。
変更された規則の詳細は、NoR Addendum A を参照のこと。
- (b) RRS41 に追加：(e) 水中からクルーメンバーを助け上げ、艇上に戻すための援助。但し艇に戻すのは、水中から助け上げた場所の近くの場合に限る。
- (c) RRSC8.6 と C6.3 は帆走指示書で変更される。

- 7.3 今回のレースにおけるアンパイアリングは「オンザポートアンパイアリング」方式にて行われる。各艇は 1 名のアンパイアを同乗させて帆走しなければならない。当方式の詳細については、別途帆走指示書（S I）に記載される。



8 艇とセール

- 8.1 本大会は J/24 タイプの艇でレースを行う。
- 8.2 6 艇の艇が用意される。
- 8.3 以下のセールが各艇に用意される。
メインセール、ジブ、スピナーカー
- 8.4 艇は、レース委員会の決定により、毎日カステージ毎のいずれかで、抽選により割り当てられる。

9 クルー（スキッパーを含む）

- 9.1 登録できるクルーの数は（スキッパーを含む）最大6名である。9.2 項に定める制限内であればクルーを交替することができる。ただし最初のレースで乗艇した人数は、残りのすべてのレースでも同じでなければならない。クルーの交替は事前に RC の承認を得なければならない、交替に要する時間はスタート延期要請の対象とはならない。
- 9.2 レースに先立って計量するクルーの合計体重は、最低ショーツとシャツを着用した状態で、350 kg 以下でなければならない。
- 9.3 クルーの体重はレガッタの最中にチェックされることがある。再計量においては、合計体重制限は 10kg 増加される。この増加された制限体重の超過は、ペナルティーを課されることはないが、再度レースする前に、増加された制限体重まで減量しなければならない。
- 9.4 登録したスキッパーが大会を続けることができない場合、OA は初期のクルーメンバーを交代として認めることがある。
- 9.5 登録したクルーメンバーが大会を続けることができない場合、OA は交代、一時的な交代、または他の調整を認めることがある。

10 イベント・フォーマット

- 10.1 本大会は以下のステージからなる：

ステージ1 予選 シングル（もしくは、ダブル）ラウンドロビン
ステージ2 3-4 位決定戦 ノックアウト
ステージ3 ファイナル ノックアウト

- 10.2 その時の気象条件または残りの時間により予定されたフォーマットの完了が困難な場合、OA はいずれのラウンドでもフォーマットの変更、打ち切りまたは削除をすることができる。

11 コース

- 11.1 コースは、スターボード回りの風上／風下コースとし、ダウンウィンドでフィニッシュする。
- 11.2 予定しているコース・エリアは、五ヶ所湾内とする。

12 広告

- 12.1 艇と装備は主催団体により用意されるので、WORLD SAILING 規定 20.4 が適用される。それぞれの艇は OA が支給した広告を表示するよう求められる。
- 12.2 競技者は、開催地の陸上で広告を表示することは許されることがあるが、これは OA と個別の交渉に従わなければならない。
- 12.3 艇には広告に関する規則違反に対する抗議の権利は認められない（RRS 60.1 を変更している）。



13 賞

- 13.1 第1位のスキッパーには、二宮盾とJYMA賞がおくられる。
- 13.2 OAは、不正行為または公式行事への出席を含む合理的な要求に従うことを拒否した場合に、賞を減ずることがある。

14 メディア、画像および音声

- 14.1 OAにより求められた場合：
 - (a) OAにより支給されたテレビジョン要員と機材（またはダミー）をレース中搭載しなければならない。
 - (b) 競技者はレース中、OAにより支給されたマイクロフォンを装着し、OAまたはRCに指示された場合、インタビューに応じなければならない。
 - (c) 登録したスキッパーはOAにより支給され、レースしている間コメンテーターが彼らと通信できるような通信装置を装着しなければならない。
- 14.2 競技者はOAにより支給されたメディア装置の正常な作動を妨害してはならない。
- 14.3 OAは、大会中に記録された画像や音声を無料で使用する権利を有するものとする。

15 コーチ・ボート

- 15.1 コーチ・ボートは、コーチしているチームの識別を目立つように表示しなければならない。
- 15.2 OAはコーチ・ボート用のバースは提供しない。
- 15.3 コーチ・ボートによるレースまたは大会組織へのいかなる妨害も、当該スキッパーまたはチームに対しPCの裁量により課されるペナルティーをもたらすことがある。

16 責任の否認

- 16.1 大会に参加するすべての者は、自己のリスクで参加している。OA、その関係者および任命を受けた者は、原因が何であれ、いかなる損害、損傷、傷害または被った不都合に対しても、その責任を受け入れない。

17 招待

- 17.1 参加申込みは、招待したスキッパーのみから受け付ける。レース公示5.1(d)に基づき招待を望む場合、できるだけ早く添付の書式に記入して招待要請をOAに登録してください。

18 問い合わせ先

実行委員長：今津浩平 090-1675-5502
Eメール：BYR02410@nifty.com

発行日：**2016年08月10日**

レース公示：第 1.1 版



NoR Addendum A –PACKAGE OF TEST MATCH RACING RULES

以下が RRS 変更の詳細である。

A 新しい規則 7 を第 1 章に加える:

7 最後の確かな点。

アンパイアは、艇の状態または他艇との関係が変わったと確信を持つまでは、それらは変わっていないとみなす。

B 規則 18、付則 C2.6、C2.7 を削除し、以下に置き換える。

18 マークルーム

18.1 規則 18 が適用される場合

規則 18 は、マークを艇の同一の側で通過することが求められている複数の艇間で、少なくとも1艇がゾーンに入っている場合に適用される。ただし、マークに向かう艇とマークから離れる艇間では適用されない。

18.2 マークルームを与えること

(a) 最初の艇がゾーンに入った時

(1) 両艇がオーバーラップしている場合、その時の外側の艇が、以降、内側の艇にマークルームを与えなければならない。

(2) 両艇がオーバーラップしていない場合、まだゾーンに入っていない艇が、以降、マークルームを与えなければならない。

(b) マークルームの資格のある艇がゾーンから離れた場合、マークルームの資格は消失するが、必要なら規則 18.2(a)が再び適用され、それはその時点での両艇の関係に基づく。

(c) 艇が内側にオーバーラップし、そのオーバーラップが始まった時からでは、外側艇がマークルームを与えることができない場合には、外側艇はマークルームを与える必要はない。

18.3 タックまたはジャイブする場合

内側にオーバーラップしている航路権艇が、プロパーコースを帆走するために、マークにおいてタックを変更しなければならない場合、その艇は、タックを変更するまではそのコースを帆走するために必要とする以上にマークから離れて帆走してはならない。規則 18.3 は、ゲート・マークまたはフィニッシュ・マークにおいては適用されず、この規則の違反が他艇のコースに影響を与えなかった場合には、規則違反した艇にペナルティーを課してはならない。

C 定義「マークルーム」を以下のとおり変更する。

マークルーム 艇がマークを定められた側で回航または通過するためのプロパーコースを帆走するのに必要なルーム。ルームにタックの変更が含まれる場合、そのためのタックまたはジャイブは、プロパーコースを帆走するために行うタックまたはジャイブよりも急激に行ってはならない。

D 以下の新規則を加える

C2.14 規則 17 を削除する。



2016年 オータムマッチレース大会
2016年10月21日～23日

Invitation Request Form
招待要請申込書

オータムマッチレース実行委員会 御中

Skipper スキッパー

Family Name 姓		First Name 名	
Team Name チーム名		WORLD SAILING Sailor ID	
Latest JYMA Ranking (open)			

Address 住所	
e-mail メールアドレス	
Fax ファックス	
National Authority	
Yacht Club	

送り先: 実行委員長 今津浩平 Eメール: BYR02410@nifty.com
締切り 2016年08月31日